

平成 27 年第 5 回小松市議会定例会質問一覧

(12 月 7 日 1 番 ～ 7 番 ・ 12 月 8 日 8 番 ～ 15 番)

※ 12 月 7 日

No. 1

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 自民創生会 梅田 利和	<p>1. 平成 28 年度予算編成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の枠組み(財政フレーム) について ・ 重点事業について ・ 民間投資を呼び込む投資的経費の上積みを <p>2. 小松駅周辺整備について</p> <p>(1) 新幹線小松駅舎について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンセプトが示されたが、今後はどのように整備が進められるのか ・ 高架下の利用方法の見込みは ・ 北陸の冬のことを考えると、駅周辺施設への濡れない工夫が必要ではないか <p>(2) 小松駅南ブロック複合施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図等が示されるのはいつか ・ 子育て施設はどのようなものが残るのか ・ テナント料の見込みと市の負担見込みはどれくらいか ・ 公立大学開学までには時間が限られているが着工から竣工までの予定は <p>3. 小松空港を核とした国際都市こまつを具現化するために</p> <p>(1) 今後の旅客機増便に向けた取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、台北、仁川、上海便があるが、既存の便数を増やす施策は ・ 近年各国からの来日者が増えてきている。ヨーロッパやアメリカなどからの就航も今後は考えていかななくてはならないと思うが見解は

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 自民創生会 梅田 利和	<p>(2) 貨物便の増加に併せた物流基地化の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ T P P を見据えた輸出入の利便性を高めるため、農産物の取り扱いを総合的に行える機関を整えるべきだと思 うが見解を示せ ・ 航空貨物は生鮮品など、輸送時間に制約がある貨物が多 いと考えられる。検えき等の手続きを待つ間の倉庫の建 設等物流基地化に向けた取り組みについて時期も含め て見解を示せ <p>4. 新産業団地について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 造成規模について ・ どのような業種を想定しているか ・ 周辺整備計画について <p>5. 定住促進策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定住促進制度の利活用者の推移 ・ 解体補助事業の件数の推移、町内会等への周知、活用事 例など ・ 自衛隊員や大学生などへの空き家の情報発信をどのよう に行っていくか ・ A i r b n b (エアービーアンドビー) とは <p>6. 石の文化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要と今後の取り組み内容は <p>7. 木場潟周辺整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白山眺望駅のビジョンは ・ ビューテラスをどのように活用していくのか <p>8. N E X T 10 年ビジョンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の進め方について ・ 短期的にまず何をするのか ・ 予算付けをどのように考えているのか

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
2	○		代表質問 自民党こまつ 川崎 順次	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度予算の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・収入減のなかで、重点事業は何か。その取り組みは 2. 公立大学開学について <ul style="list-style-type: none"> ・複合ビルとの一体化 ・大学の認可の見通しと予算の見通し 3. 小松の農業政策について <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化への対応 ・後継者対策について ・鳥獣対策について 4. 国道8号 大長野・八幡インター間の4車線化について <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞の現状を踏まえ、4車線化早期実現を 5. NEXT10年ビジョンについて <ul style="list-style-type: none"> ・NEXT10年ビジョンの信ぴょう性と実現性
3	○		代表質問 自民クラブ 浅野 清利	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新年度予算編成に向けて <ol style="list-style-type: none"> (1) こまつの人口ビジョンについて <ul style="list-style-type: none"> ・人口ビジョンを詳細に策定した意図と市長としての思いは ・目標達成に向けての課題や取り組みは (2) NEXT10年ビジョンについて <ul style="list-style-type: none"> ・「10年ビジョン」策定4年で新たに「NEXT10年ビジョン」を策定した理由と、今後の策定サイクルの考え方は ・市長として最も重視し、アピールしたい点は ・「住みよさランキング10位以内」達成への重点施策は (3) 新年度予算編成について <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度予算編成にあたっての収入全体の見通しは ・税収に過度な期待ができない中、補助金その他収入の確保の工夫点は

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
3	○		代表質問 自民クラブ 浅野 清利	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援予算を含む社会保障関連予算の、対前年度見込みは ・その影響による投資的経費の考え方は ・今後の全般的な財政見通しは <p>(4) 環太平洋経済連携協定（TPP）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPPが発効したときの小松市経済界への影響は ・小松市の農業におけるTPPの影響は ・TPP発効を見据えた小松市農業政策の方向性は
4	○		代表質問 みどりの風 宮川 吉男	<p>1. 平成28年度予算編成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度予算編成に向けての基本的な考え方 ・地方創生事業での交付金、小松市での状況は ・市税と地方消費税交付金平成28年度予想 ・法人市民税減収見込みはどれだけか ・それを補うための対策は。入るを量りて出づるを制する <p>2. 産業基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正蓮寺エリア産業団地の進捗状況と進出企業の見通しは ・新産業団地候補地の選定の考えとそれに伴う立地助成制度の拡充強化 ・小松新橋の早期架け替えと国道305号線の4車線化について ・加賀海浜産業道路の整備促進と進捗状況は ・能美市の事業である能美東西連絡道路高堂 - 寺井間進捗状況、特に小松市内（高堂地域）の状況は ・国道416号（小松・勝山間）の整備進捗状況と完成までの見通しは <p>3. はつらつとした人づくり</p> <p>(1) 公立4年制大学について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点の進捗状況とカリキュラムの作成状況は

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
4	○		代表質問 みどりの風 宮川 吉男	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前キャンパスに（仮称）国際文化交流学部設置の目的と定員は何名の予定か ・小松駅南ブロック複合施設の2フロア、オール使用の予定か ・今後の予定として整備構想策定はいつ頃出され、整備費としてどれだけの経費を考えているか ・市民が強く望んでいる小松市図書館を、小松駅南ブロック複合施設の1階に設置の考えは無いか ・小松駅周辺を学びのエリアとしての構想であるが、さらに大きな構想学園都市として構想を進める考えは <p>4. 小松市の今後の農業政策について</p> <p>(1) 小松市の農業就業人口の推移について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年前と5年前の状況 ・現在の平均年齢は ・経営体当たりの耕作面積は ・耕作放棄地はどれだけか、今後耕作の見込みは ・担い手対策は ・米の消費が減少傾向である。小松市の状況は、拡大に向けての対策は <p>(2) 「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクール大会はどの様に感じ取られたか、小松の米作りにどの様に活かす予定か <p>5. 北陸新幹線金沢 - 敦賀間について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川県内及び小松市内の進捗状況 ・小松市管内事業費の見込みは ・地元建設業者への優先的活用としての考えは ・金沢開業に伴っての観光地、温泉地など波及効果の状況、特に宿泊施設の状況は、更なる波及効果を上げるための施策は

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
4	○		代表質問 みどりの風 宮川 吉男	<p>6. 小松空港の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況と減少の歯止め対策について ・来期の小松 - 羽田便の運航計画は、及び国内線の乗り継ぎ運賃割引制度の拡充・利便性の向上 ・国際路線の利用しやすい時間帯設定による利便性の向上、特に小松 - 台北便利用 <p>7. 大型商業施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小松市沖町周辺地区大型商業施設出店予定のイオン進捗状況とイオン平面店の今後の見通しは。市民は映画館設置を強く要望している ・沿線出店は何件か。今後あと何件の予定か。経済効果はどのくらいか ・国道 305 号（旧 8 号）との交差点が大変混雑している。緩和策の考えは。また、市道幸町八幡線の進捗状況と見通しは <p>8. 防災、減災で住みよい街へ</p> <p>(1) 小松市管内の海岸線改修進捗状況と今後の対応は（小松工区 L=5, 540m）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工リーフ整備、海浜の維持、回復状況など <p>(2) 梯川改修事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天満宮周辺の改修状況と完成後観光名所として発信の考えは ・流下能力を高めている浚渫事業の進捗状況と今後の見通し ・小松市内河川改修進捗状況と今後の見通し（九竜橋川・石橋川・坊川など） <p>(3) 3 世代家族に対して支援制度の考えは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで住宅支援制度を利用した件数は、小松市内で 3 世代家族はどれだけか

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
4	○		代表質問 みどりの風 宮川 吉男	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化対策として3世代家族への新たな支援制度の考えは <p>9. 福祉関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小松市の生活保護状況と生活困窮自立支援事業の本格施行による生活保護の今後の見通しと手話普及対策の考えは
5	○		南藤 陽一	<p>1. 「笑顔いっぱい子宝1.8」に向けて（女性活躍推進法制定を受けて）</p> <p>(1) 「晩婚化」に対する少子化対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の活躍を推進する社会を目指す中で、少子化の要因である「晩婚化」がさらに進み、合計特殊出生率の低下が懸念させる。本市として、このような現状をどのように考えているか。また、NEXT10年ビジョンの数値目標を達成させるため、今後具体的にどのような政策を考えているのか、所見を聞く <p>2. 「いきいきシニア75%」に向けて</p> <p>(1) はつらつシニア支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この事業の概要とどういった成果を狙ったものか（どのような支援に繋がるか） <p>(2) 介護保険「いきいきシニア推進奨励金制度」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県総社市の「総社市国民健康保険健康推進奨励金」という制度で、国民健康保険が平成24年度では約6,800万円の赤字だったものが、平成25年度には約400万円の黒字に転換した。これを介護保険に置き換えて、先駆的な事業として検討されてはどうか、所見を聞く

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
6	○		新田 寛之	<p>1. 不審者対策について</p> <p>(1) 情報の伝達方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような方法で、いかに早く情報伝達するか <p>(2) 抑止するためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭、地域がどう連携するのが良いか
7	○		吉村 範明	<p>1. 子どもたちの笑い声と夢があふれる地域の実現に向けて</p> <p>(1) 子どもたちの命を守る予防接種助成の拡大を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期接種の枠を拡大し、子育て世代の負担軽減を目指してはどうか ・インフルエンザ等の接種費用が上がっても助成金は変わらない。変動制を取ることはできないのか <p>(2) こまつ版「君の椅子」プロジェクトを導入してはどうか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道などでは地域が生まれてくる子どもの誕生を祝い、木製の手づくり椅子を贈るプロジェクトがある。植樹祭を契機に林業への関心が高まっている今、地域の杉を使った子ども用の椅子を、生まれてきてくれた感謝と共にプレゼントすることにより、子宝を喜び、育み、子どもたちの笑い声があふれる市になると考えるが所見を示せ

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
8	○		片山瞬次郎	<p>1. N E X T 10 年ビジョンを見据えての公共インフラ整備</p> <p>(1) 今後の公共インフラ整備の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模インフラ整備 ・統合、廃止、長寿命化計画など <p>(2) 官民連携での公共インフラ整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P P P、 P F I の活用をどのように進めていくのか ・行政インフラ整備と市債残高の減少の両立に期待 ・地方創生のモデルとなるインフラ整備の取り組み計画は ・既設下水道施設の改築に P P P、 P F I の促進への対応は <p>2. 選挙権年齢が 1 8 歳以上引き下げに伴う教育現場の対応</p> <p>(1) 高校生の政治活動の一部容認についての対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後や休日に行う校外での活動は条件付きなのか ・政治的問題を自分事として判断するトレーニングは必要 <p>(2) 民主主義の根本理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民主主義の尊重 ・主権者教育の充実と民主主義のステップアップ <p>3. 子育て応援アプリの推進を</p> <p>(1) スマホ普及による子育て必須アプリ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい小松市の進化のために対応を <p>4. 高齢者向け肺炎球菌ワクチンについて</p> <p>(1) このワクチン接種率の向上は重要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の接種の状況 ・市の助成金で接種できる機会は一生に 1 回、 1 年限り ・接種機会を逃す可能性 ・再度の接種勧奨を

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
9	○		橋本 米子	<p>1. 新しい総合事業（介護予防・生活支援サービス）について</p> <p>(1) 移行時期が平成28年3月からの早期実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年6月に「医療介護総合確保推進法」が制定され、各市町村において平成29年4月までに総合事業を開始することになったが、市の早期実施の理由は何か <p>(2) 現在利用している要支援1、2の方のサービスがどう変わるのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 法改定で要支援1、2の人の訪問介護と通所介護が予防給付から外されることになった。市のサービスがどう変わるのか、また、この制度を市民にどう理解を求めるのか <p>(3) 基準緩和型の事業所の確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防・生活支援サービス事業は単価が現行の介護予防の75%程度とされているが、基準緩和型の事業所確保の見通しはどうか <p>2. 粟津診療所の医療体制について</p> <p>(1) 眼科と耳鼻咽喉科の廃止の理由と内科の充実策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ここに来て、眼科と耳鼻咽喉科を平成28年3月をもって廃止としているが、その理由は何か、また、粟津診療所を予防先進の地域拠点とするなら、内科の充実策の取り組みは何か <p>(2) 土曜日（半日）開業と医療体制の充実が必要と思う</p> <ul style="list-style-type: none"> 粟津診療所の充実策として、現在の医師1人、看護師1.5人体制ではなく、将来を見越して診療日の土曜日増設や、せめて医師1.5人、看護師2人体制への増員を検討するべきと思う <p>3. 林町で発生した事件を受けての対応等について</p>

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
9	○		橋本 米子	<p>(1) その後の調査の状況と今後の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月28日に林町の民家で介護認定「要介護4」の方の遺体遺棄事件があったのを受け、市としての調査の状況と今後の対応について問う <p>(2) 配食サービス事業の改善と拡大について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配食サービス事業の対象者を65歳以上の独り暮らし、高齢者、身体障害者のみの世帯から食事につくれないと認められる家庭や、本人が希望する人に改善し、助成額を増やし、自己負担額を少なくして安否確認が広くできるよう、拡大策が必要と思う
10	○		宮橋 勝栄	<p>1. 新しい子育て・教育環境の整備について</p> <p>(1) 小中一貫の義務教育学校と学校統合について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 義務教育学校の当市の小中学校への導入はあるか ・ 西尾、金野、波佐谷小学校の統合に対する考えと目途は <p>(2) 保育所・認定こども園について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の保育環境の概要と公立保育所民営化計画の進捗状況は ・ 公立保育所の認定こども園化への考えは ・ 未就学児、特に5歳児への教育についての考えは ・ 金野保育所と瀬領保育所の統合に対する考えと目途は
11	○		井田 秀喜	<p>1. 小松市立学校PTA連合会主催の新世代会議に参加して</p> <p>(1) 若者の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市内にもっと遊ぶ所を増やして欲しい ・ 駅周辺はどうなるの ・ 郊外型大型店舗周辺への市の取り組みは ・ ふるさと納税をもっと活用しては <p>2. 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み</p>

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
11		○	井田 秀喜	<p>(1) パラリンピック教育推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校との連携 ・ 選手の発掘、育成 ・ 障がい者がスポーツに親しむための環境整備 ・ 教育を通じた障がい者への理解促進 ・ 高等教育におけるグローバル人材の育成
12		○	木下 裕介	<p>1. 今後の地方公会計について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市の地方公会計の現状 ・ 固定資産台帳の整備状況 ・ 新地方公会計の導入スケジュールと課題 ・ 市公共施設マネジメントへの活用等 <p>2. 離婚後のひとり親家庭への養育支援について</p> <p>(1) 養育費と面会交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養育費と面会交流について取り決めるフォーマットを市が独自に作成して、市役所の窓口で離婚届を取りに来た方々に配付を行ってはどうか
13		○	浅村 起嘉	<p>1. セイタカアワダチソウについて</p> <p>(1) 繁殖状況や対応については</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外来生物の生態系への影響はどうか ・ 市内の状況や市民の考えを調べてはどうか <p>2. 子どもたちの豊かな学びのために</p> <p>(1) 先生は子どもと向き合っているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員定数と少人数学級については ・ 教職員の多忙化解消はどうか ・ 学校における労働安全衛生管理体制やストレスチェックはどうか <p>(2) 全国学力学習状況調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価問題について <p>3. 教科書採択について</p>

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
13		○	浅村 起嘉	<p>(1) 開かれた採択に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採択委員会のあり方はどうであったか ・公開を求める声については
14		○	吉本慎太郎	<p>1. 小松市の「ひきこもり」対策について</p> <p>(1) 当市の現状は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正確な人数を把握しているのか ・その年齢構成は（ひきこもり者の高齢化への懸念） ・現状の相談員の数は <p>(2) 生活困窮者自立支援法がスタートして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者のニーズが多様化し、個々の対応が行き届かないのではないかと憂慮する ・人、エリアを網羅した更なるサポート体制の充実を <p>2. 沖周辺地区大型店出店について</p> <p>(1) 着工及び建設工事のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の建築許可は出たのか ・雨水対策は万全なのか ・地元住民への説明会はいつ実施するのか <p>(2) 新店舗の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新店舗の概要（規模・売上予測等） ・既存の小売店、商店街等の影響力調査の結果は ・「共存共栄」は本当に可能なのか

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
15		○	表 靖二	<p>1. サイエンスヒルズについて、「佐久市こども未来館」を視察して</p> <p>(1) サイエンスヒルズの現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現況について、入場者数・取り組み <p>(2) 当該施設の性格について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集客施設または教育・人材育成施設か <p>(3) 課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会との連携 ・ 小中学校に科学クラブの設置 ・ 運営主体の民営化 ・ 南加賀地域の連携 <p>(4) 財務について、現況と取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 科学、技術立国への人材育成のためのコスト <p>2. 北陸新幹線について</p> <p>(1) 今後の見通しと現在について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 進捗状況と今後の計画について <p>(2) 更地化についての課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物補償の考え方 ・ いつまでに移転しなければならないのか ・ 残地補償の考え方 <p>(3) 高岡市を視察して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線関連公共施設等整備事業実施要綱の存在について ・ 概要について ・ 石川県への要望について <p>(4) 土地の有効利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移転予定地の生活再建に向けてのフォローアップは